

営業地区内お取引先企業の

景気動向調査レポート

[2023年4～6月期]

調査要領

- 調査時期 2023年6月上旬
- 調査対象期間 2023年4月～6月期(第1四半期)実績
2023年7月～9月期(第2四半期)予想
- 調査対象先 当金庫取引先 521先
- 調査地域 (但陽信用金庫の営業店所在地域)

- ①東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
- ②姫路地域 … 姫路市
- ③朝来・神崎・加西地域 … 朝来市、神河町、市川町、福崎町、加西市
- ④全営業地区 … ①、②、③の合計

■業種別調査集計地域

- A.東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
- B.姫路地域 … 姫路市
- C.全営業地区 … 上記④と同様の地域

※朝来・神崎・加西地域は回答事業所数が少ないため、集計全体には含めていますが、地域別の集計は行っていない。

■ 調査方法 渉外担当者による聞き取り調査

■ 分析方法 D.I. による分析

※ D.I. (Diffusion Index)とは

「良い」「増加」「上昇」「過剰」「楽」と回答した企業の占める割合と、「悪い」「減少」「下降」「不足」「苦しい」と回答した企業の割合との差により、景気の方角を判断する指数

■ 調査依頼先および回答状況

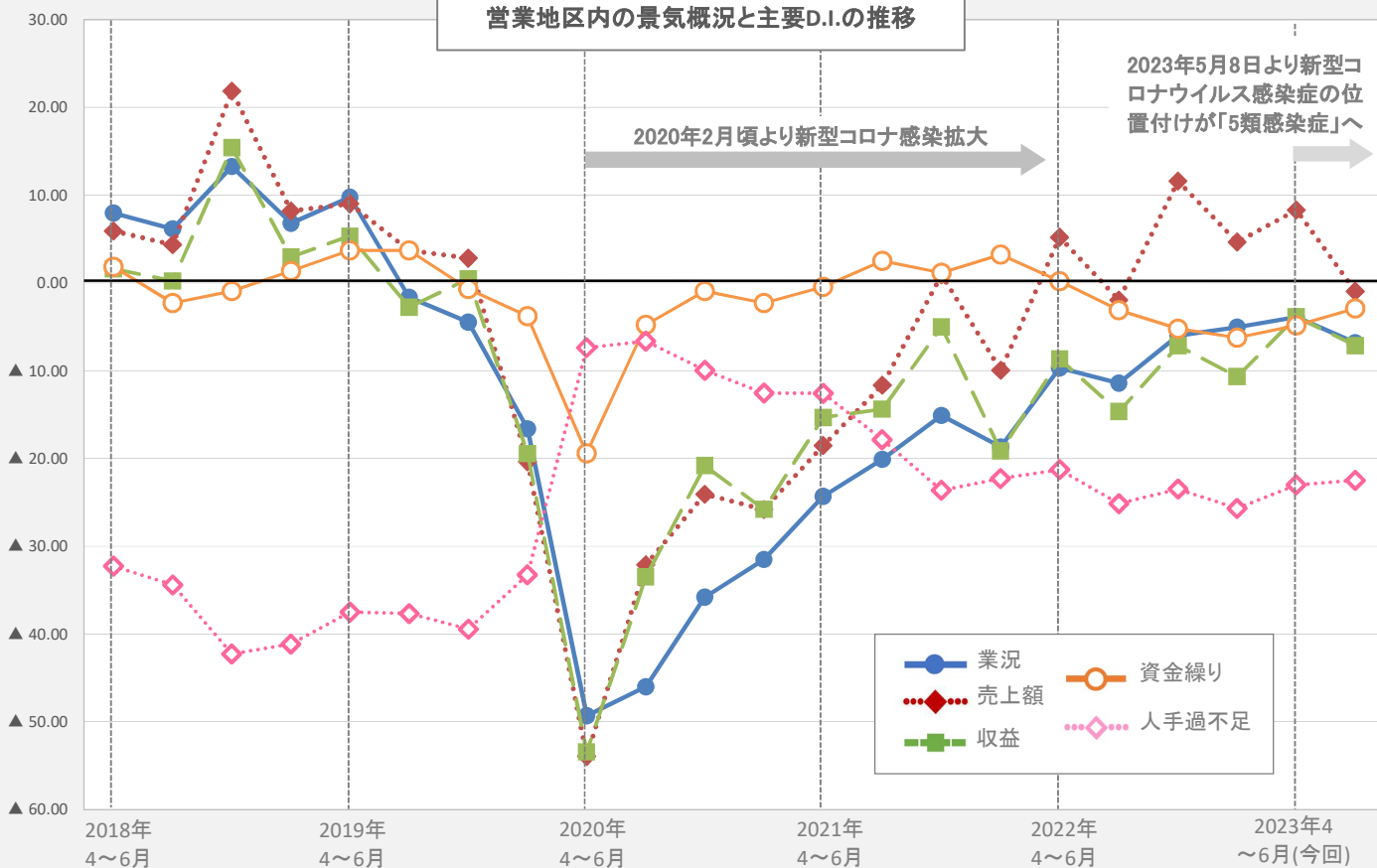
	依頼先数	回答数	回答率
製造業	188	187	99.5%
サービス業	80	79	98.8%
不動産業	30	29	96.7%
小売業	69	69	100.0%
卸売業	48	48	100.0%
建設業	106	106	100.0%
合計	521	518	99.4%

今期の全地域・全業種における業況D.I.は▲3.88とマイナス域ながら前期から1.18ポイント改善しています。売上額D.I.は前期より改善し3期連続でプラス域、収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.もマイナス域ながら改善し、主要D.I.全てで改善となりました。来期は業況D.I.・売上額D.I.・収益D.I.が低下するものの、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が若干改善する予想となっています。特に売上額D.I.の低下が顕著ですが、「変わらず」と回答した事業者の増加によることが原因とみられ、「悪い」と回答した事業者が減少していることから、数値で表されたD.I.値ほど悪化する印象はないものと考えられます。

2023年5月8日、新型コロナウイルス感染症は、感染症法上「5類」へ分類が変更され、コロナ禍の終息に向けた動きが加速する中、アフターコロナ期を見据えた企業の前向きな設備投資の増加や、雇用情勢の改善などが景気を押し上げる原動力になると期待されます。また、物価高による景気の下押し要因があるものの、賃上げによる個人消費の増加など内需を中心に緩やかな景気回復が続き、外需においても円安効果や水際対策の緩和を受けたインバウンド需要が見込まれるなど、社会経済活動の正常化が進むものと考えられます。

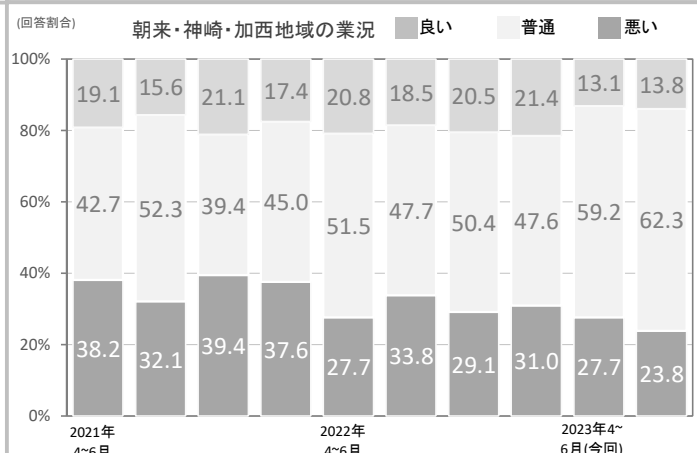
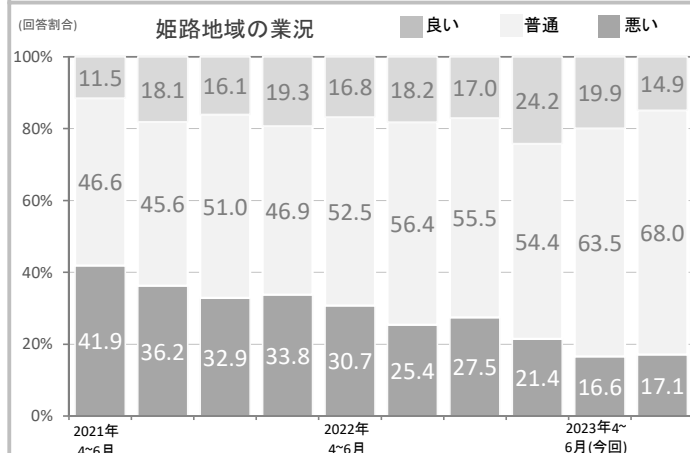
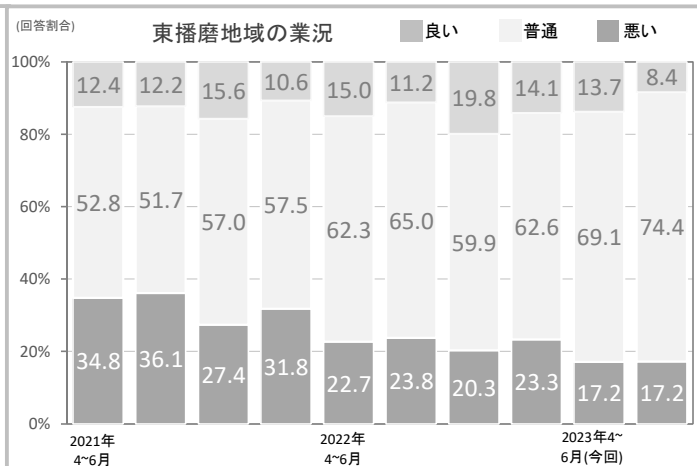
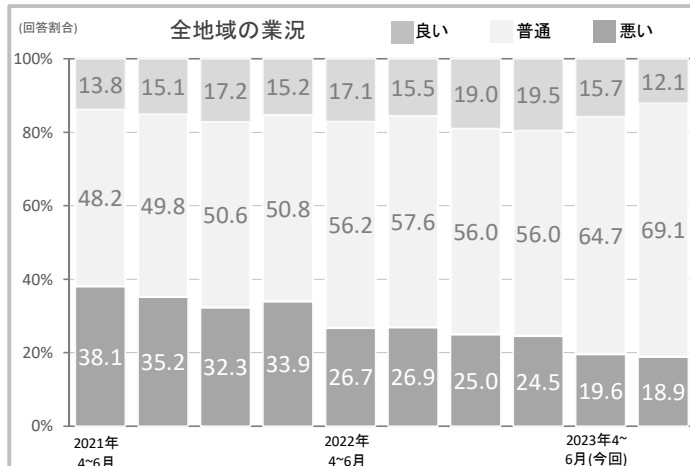
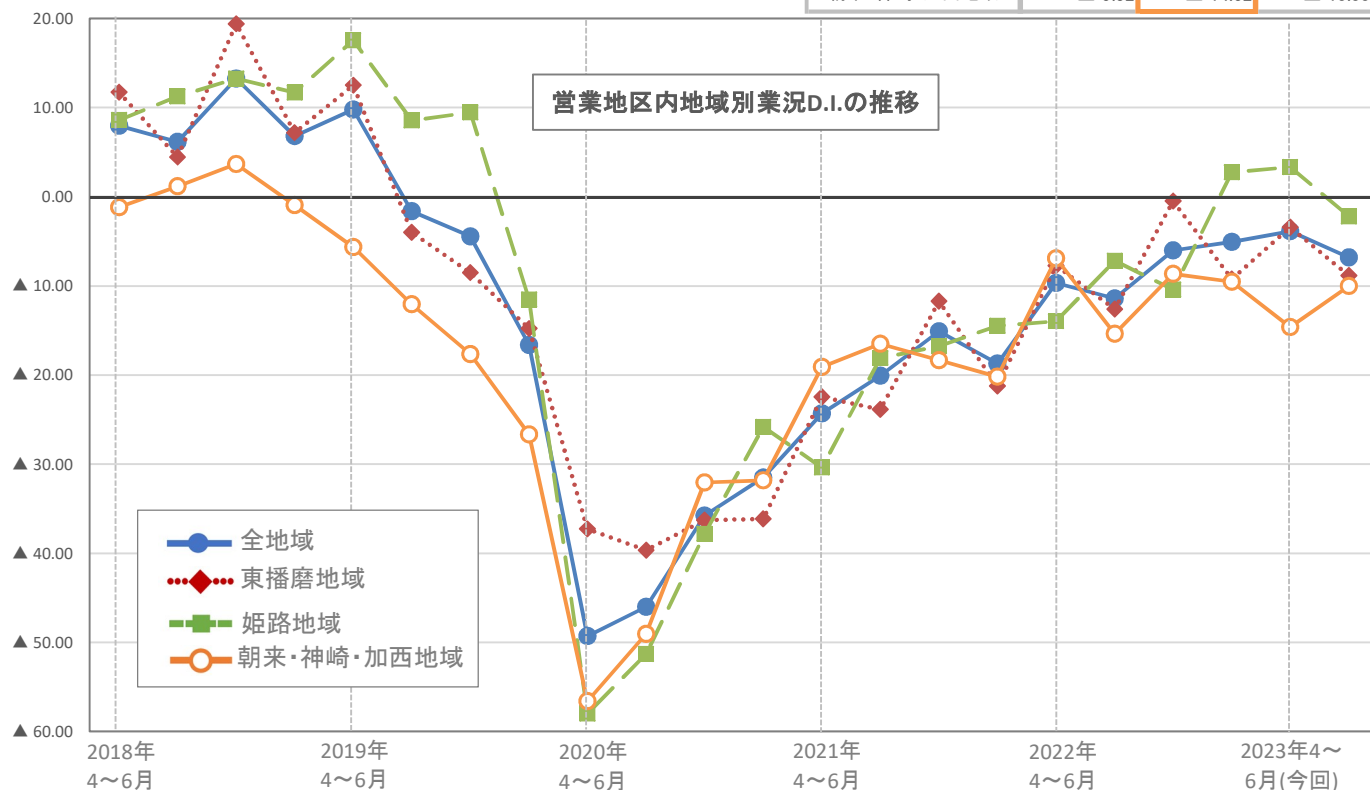
D.I.	2023年1～3月期	2023年4～6月期(今回)	2023年7～9月期(予想)
業況	▲ 5.06	▲ 3.88	▲ 6.81
売上額	4.66	8.32	▲ 0.97
収益	▲ 10.68	▲ 3.87	▲ 7.17
資金繰り	▲ 6.23	▲ 4.84	▲ 2.91
人手過不足	▲ 25.68	▲ 23.02	▲ 22.48

営業地区内の景気概況と主要D.I.の推移



今期の地域別業況は、東播磨地域が▲ 3.43 と 5.79 ポイントの改善、姫路地域が 3.31 と 0.56 ポイントの改善、朝来・神崎・加西地域は▲ 14.62 と 5.10 ポイント低下しています。来期は朝来・神崎・加西地域で若干改善するものの、東播磨地域、姫路地域で低下する厳しい予想となっています。

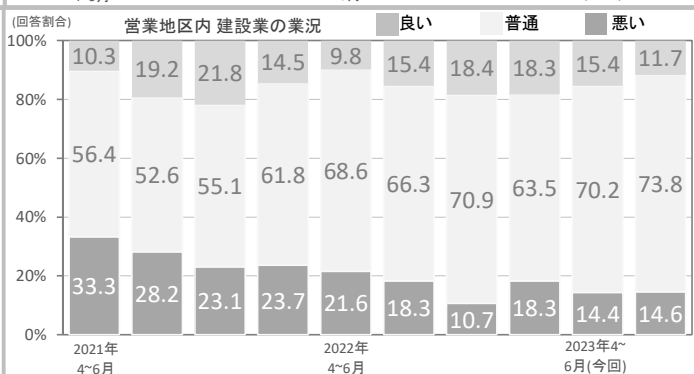
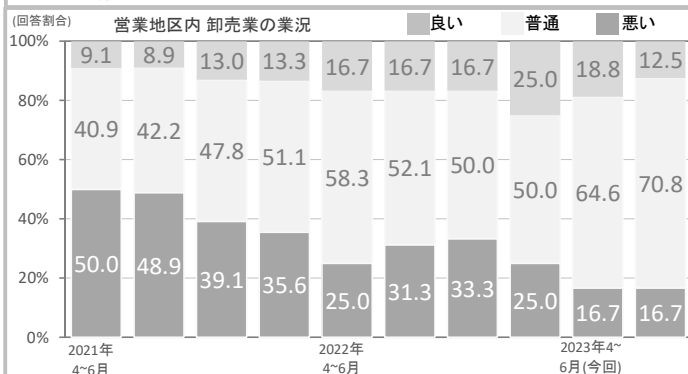
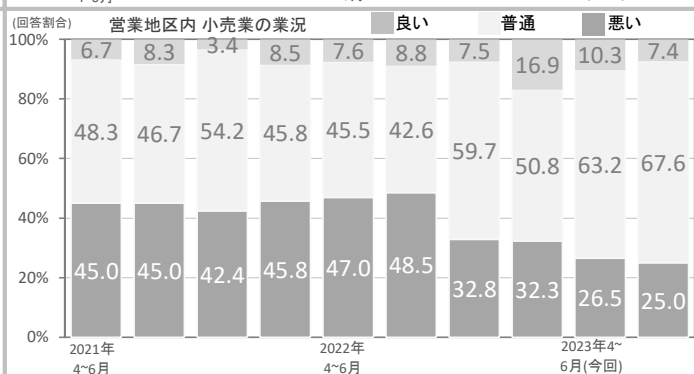
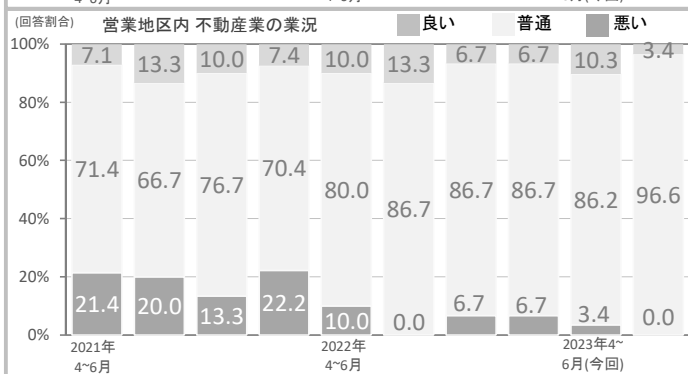
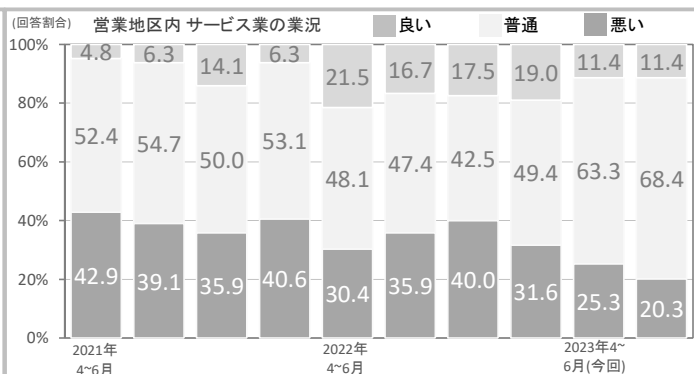
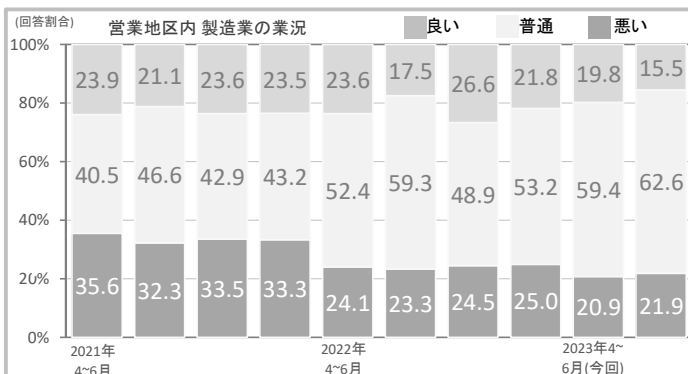
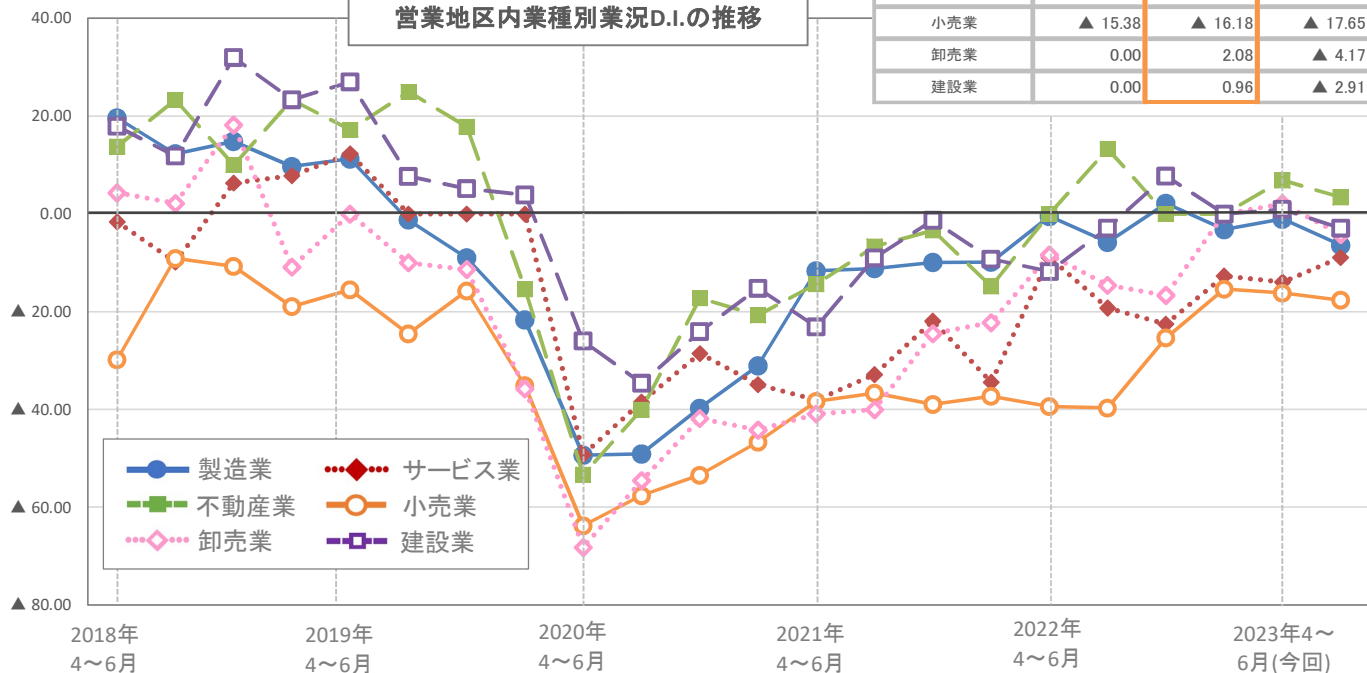
地域	2023年1 ～3月期	2023年4 ～6月期 (今回)	2023年7 ～9月期 (予想)
全地域	▲ 5.06	▲ 3.88	▲ 6.81
東播磨地域	▲ 9.22	▲ 3.43	▲ 8.87
姫路地域	2.75	3.31	▲ 2.21
朝来・神崎・加西地域	▲ 9.52	▲ 14.62	▲ 10.00



業種別では、サービス業・小売業が低下したものの、製造業がマイナス域ながら前期から若干の改善、不動産業・卸売業・建設業もプラスに改善しています。来期は、サービス業が若干改善するものの、不動産業が3.45ポイント低下となり、製造業・小売業・卸売業・建設業についても軒並みマイナス域に低下する厳しい予想となっています。

業種	2023年1～3月期	2023年4～6月期(今回)	2023年7～9月期(予想)
製造業	▲ 3.19	▲ 1.07	▲ 6.42
サービス業	▲ 12.66	▲ 13.92	▲ 8.86
不動産業	0.00	6.90	3.45
小売業	▲ 15.38	▲ 16.18	▲ 17.65
卸売業	0.00	2.08	▲ 4.17
建設業	0.00	0.96	▲ 2.91

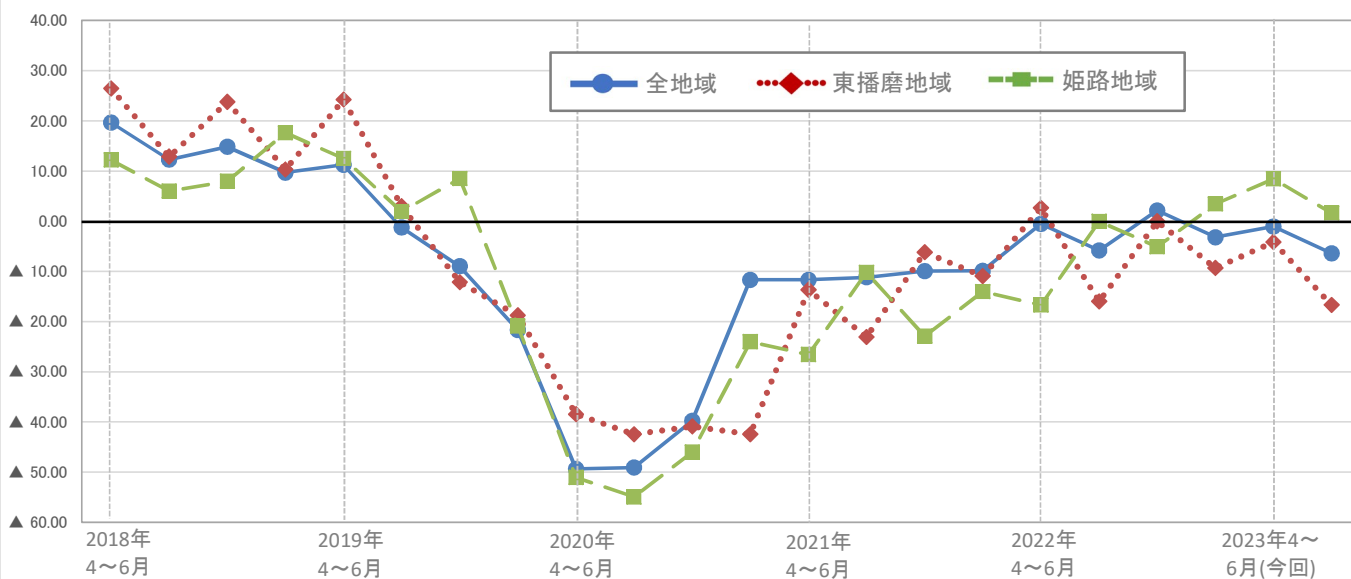
営業地区内業種別業況D.I.の推移



地域別業況D.I. >>

全地域の業況D.I.は▲1.07 と、前期から 2.12 ポイント改善しています。東播磨地域は▲4.17 と 5.16 ポイント改善、姫路地域は 8.47 と 5.02 ポイント改善しています。来期は今期と対称的に全地域および全ての地域別で低下する予想となっています。

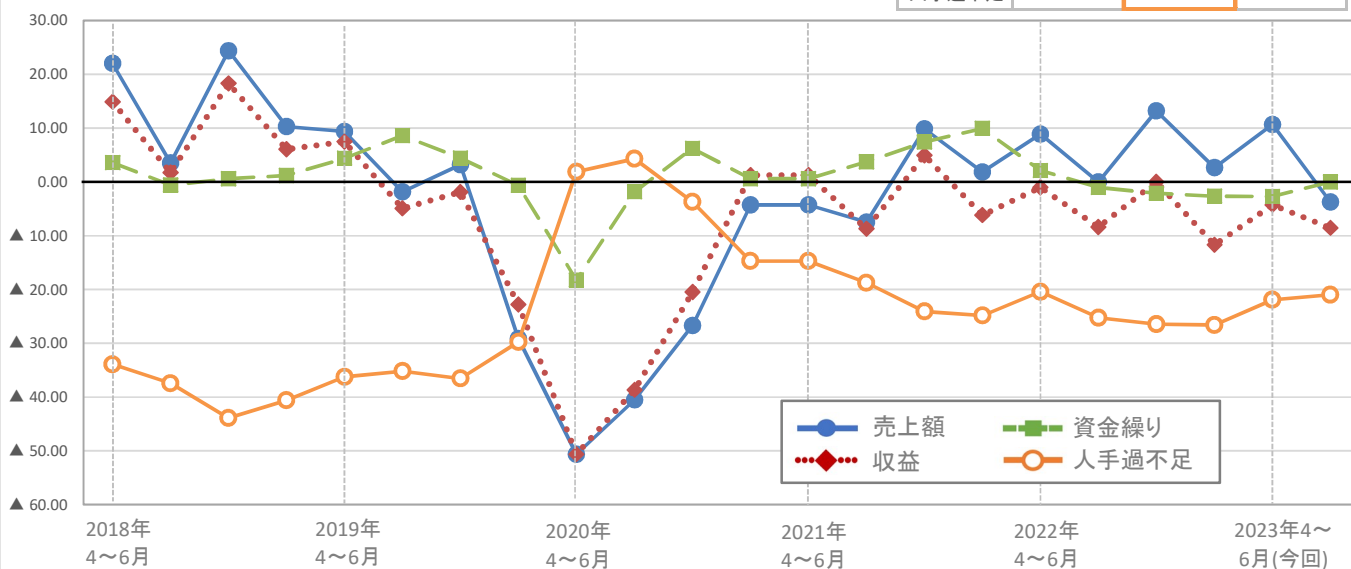
地域	2023年 1～3月期	2023年 4～6月期 (今回)	2023年 7～9月期 (予想)
全地域	▲ 3.19	▲ 1.07	▲ 6.42
東播磨地域	▲ 9.33	▲ 4.17	▲ 16.67
姫路地域	3.45	8.47	1.69



その他主要D.I. >>

今期は、売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.が前期から改善し、資金繰りD.I.が若干低下しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が低下、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.がやや改善する予想となっています。

D.I.	2023年 1～3月期	2023年 4～6月期 (今回)	2023年 7～9月期 (予想)
売上額	2.66	10.70	▲ 3.76
収益	▲ 11.70	▲ 4.28	▲ 8.56
資金繰り	▲ 2.66	▲ 2.69	0.00
人手過不足	▲ 26.60	▲ 21.93	▲ 20.97



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

原材料高	75社
売上の停滞・減少	72社
人手不足	57社
利幅の縮小	45社
同業者間の競争激化	38社

設備投資の実施と予定

・ 改装工事(衣料製造)

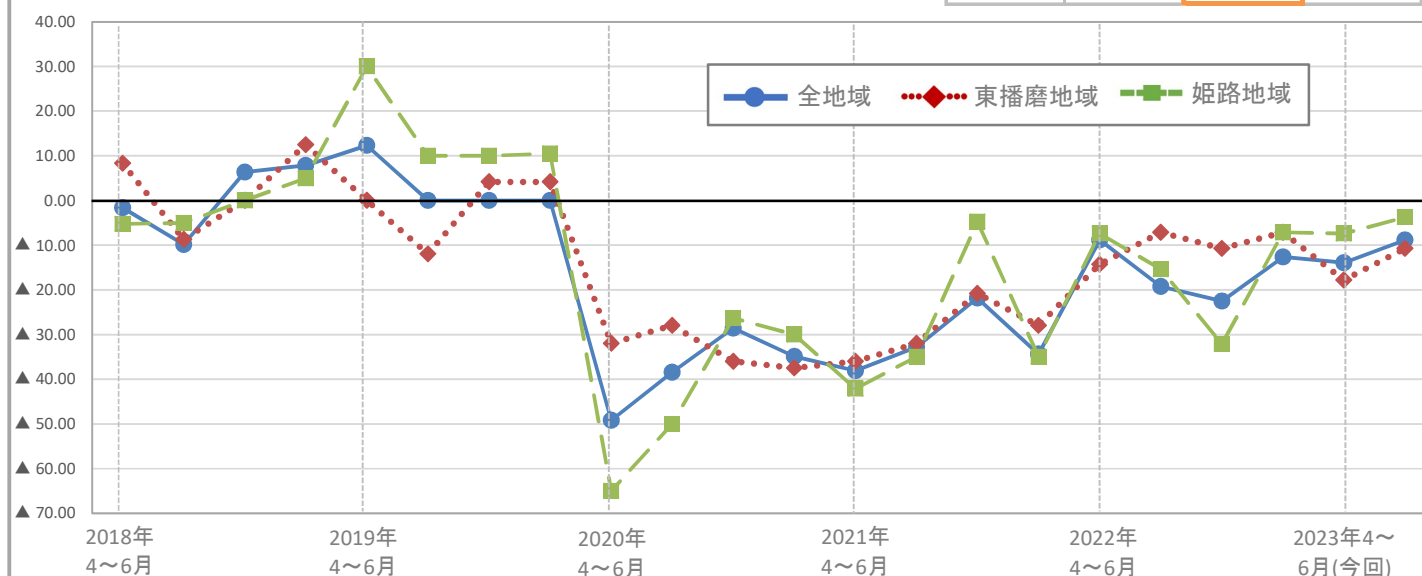
当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

販路を広げる	118社
経費を節減する	80社
情報力を強化する	53社
人材を確保する	51社
機械化を促進する	29社

【その他の重点経営施策】・既存借入金の正常化(建築金物・看板製造業)

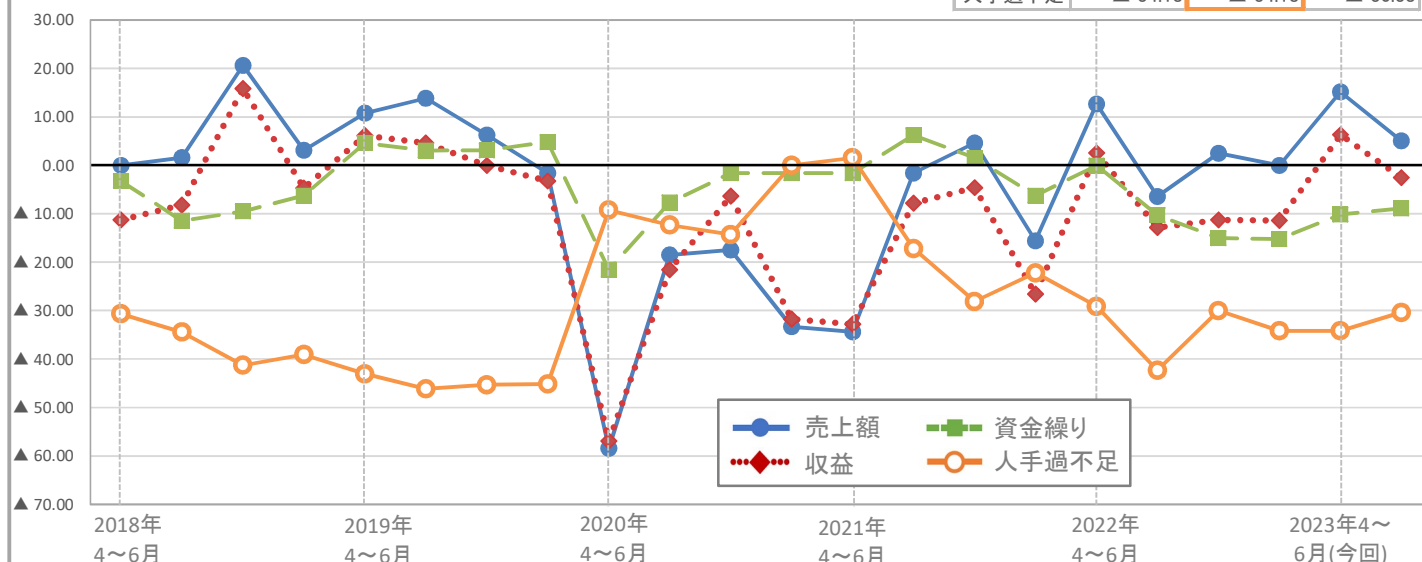
地域別業況D.I. >> 全地域の業況D.I.は▲13.92 と、前期から 1.26 ポイント低下しています。東播磨地域は▲17.86 と 10.72 ポイント低下、姫路地域は ▲7.41 と 0.27 ポイント低下となり、全地域・地域別で低下する厳しい実績となりました。来期は全地域・地域別において改善の予想となっています。

地域	2023年 1～3月期	2023年 4～6月期 (今回)	2023年 7～9月期 (予想)
全地域	▲ 12.66	▲ 13.92	▲ 8.86
東播磨地域	▲ 7.14	▲ 17.86	▲ 10.71
姫路地域	▲ 7.14	▲ 7.41	▲ 3.70



その他主要D.I. >> 今期は、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が前期より改善し、人手過不足D.I.は横ばいの実績となりました。来期は売上額D.I.・収益D.I.が低下、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が改善する予想となっています。

D.I.	2023年 1～3月期	2023年 4～6月期 (今回)	2023年 7～9月期 (予想)
売上額	0.00	15.19	5.06
収益	▲ 11.39	6.33	▲ 2.53
資金繰り	▲ 15.19	▲ 10.13	▲ 8.86
人手過不足	▲ 34.18	▲ 34.18	▲ 30.38



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

人手不足	30社
売上の停滞・減少	27社
材料価格の上昇	25社
同業者間の競争激化	14社
人件費の増加	14社

【人件費以外の経費の増加】・燃料(運送)

【その他の問題点】・従業員の高齢化(人材派遣・実験計測・振動解析)

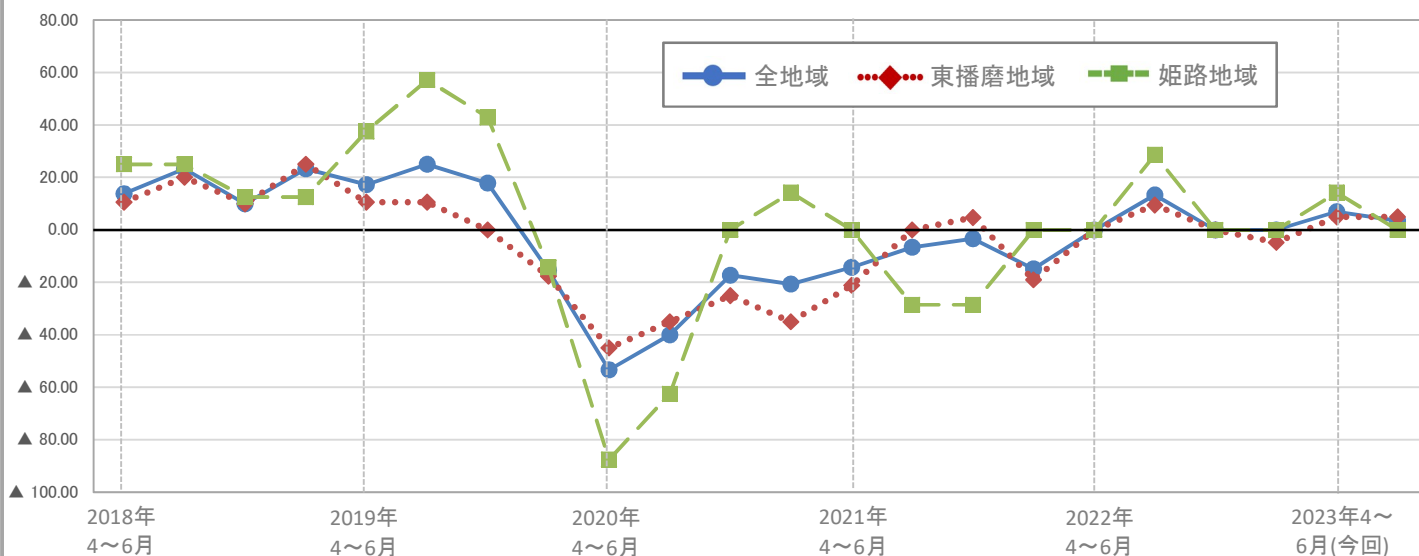
当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

経費を節減する	30社
人材を確保する	29社
販路を広げる	27社
宣伝・広告を強化する	15社
教育訓練を強化する	13社

地域別業況D.I. >>

全地域の業況D.I.は前期から 6.90 ポイント改善しています。東播磨地域は 5.00 と 9.76ポイント改善、姫路地域は 14.29 ポイント改善となり、全地域・地域別で改善しています。来期は全地域・姫路地域で低下、東播磨地域が横ばいの予想となっています。

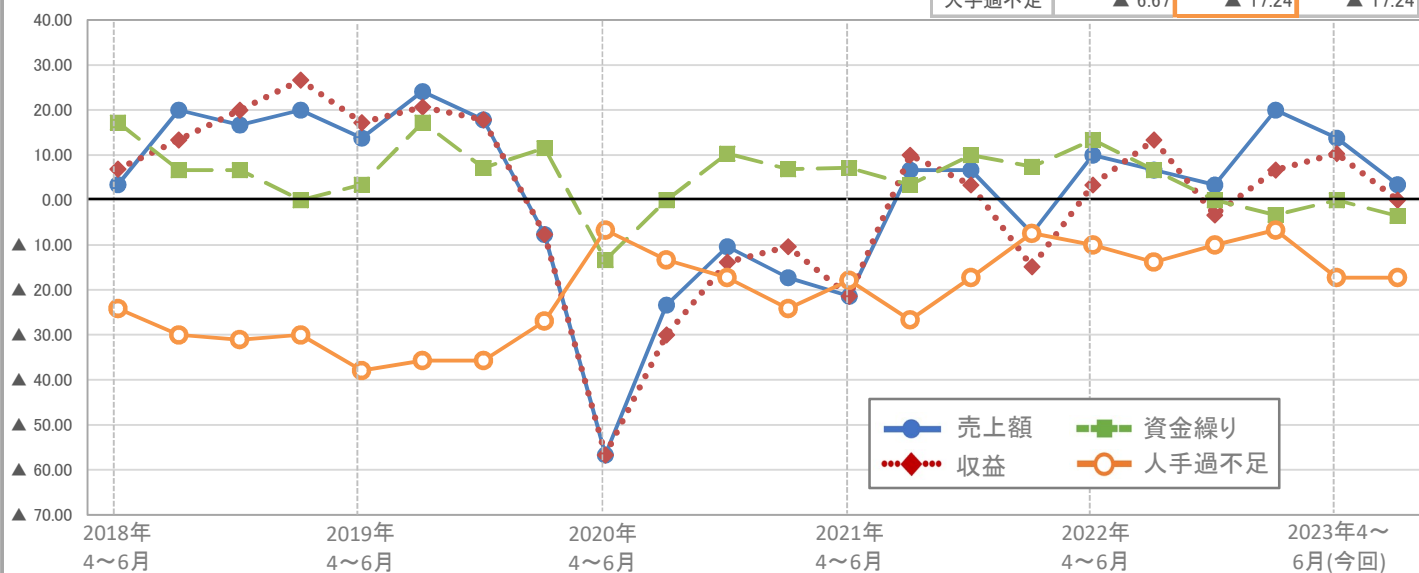
地域	2023年 1～3月期	2023年 4～6月期 (今回)	2023年 7～9月期 (予想)
全地域	0.00	6.90	3.45
東播磨地域	▲ 4.76	5.00	5.00
姫路地域	0.00	14.29	0.00



その他主要D.I. >>

収益D.I.・資金繰りD.I.は前期より改善し、売上額D.I.・人手過不足D.I.が低下しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が低下、人手過不足D.I.が横ばいの予想となっています。

D.I.	2023年 1～3月期	2023年 4～6月期 (今回)	2023年 7～9月期 (予想)
売上額	20.00	13.79	3.45
収益	6.67	10.34	0.00
資金繰り	▲ 3.33	0.00	▲ 3.57
人手過不足	▲ 6.67	▲ 17.24	▲ 17.24



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

商品物件の不足	12社
同業者間の競争激化	10社
商品物件の高騰	9社
問題なし	5社
売上の停滞・減少	4社

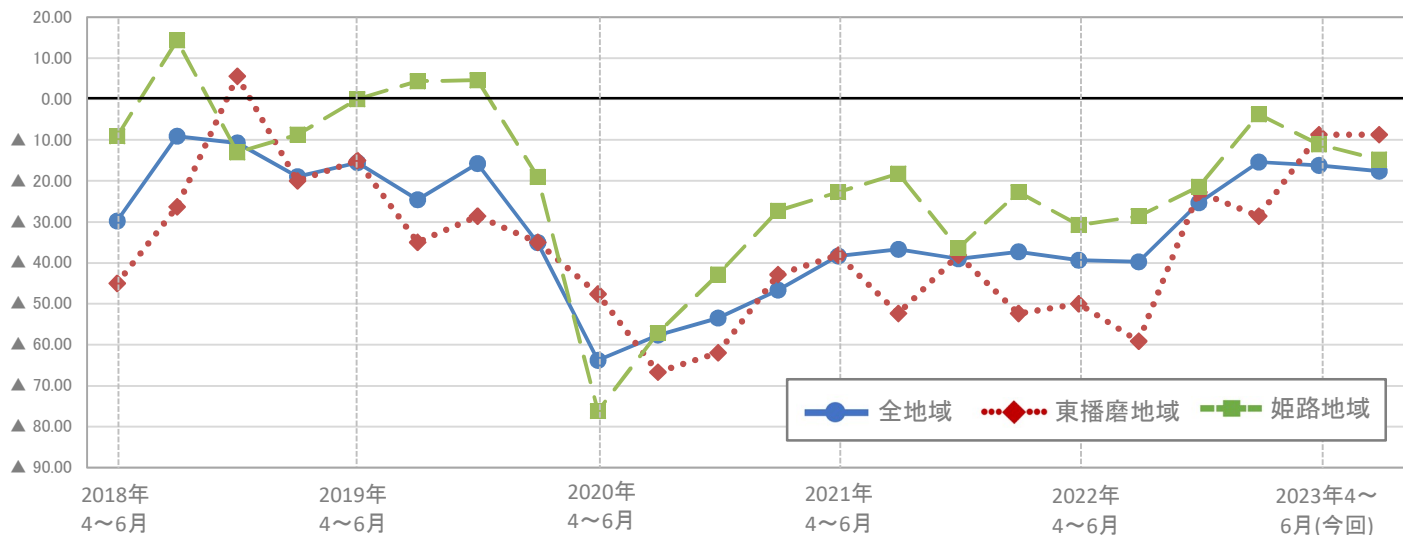
当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

情報力を強化する	11社
宣伝・広告を強化する	10社
経費を節減する	8社
販路を広げる	7社
特になし	6社

【その他の重点経営施策】・園児の確保(保育園・不動産賃貸)

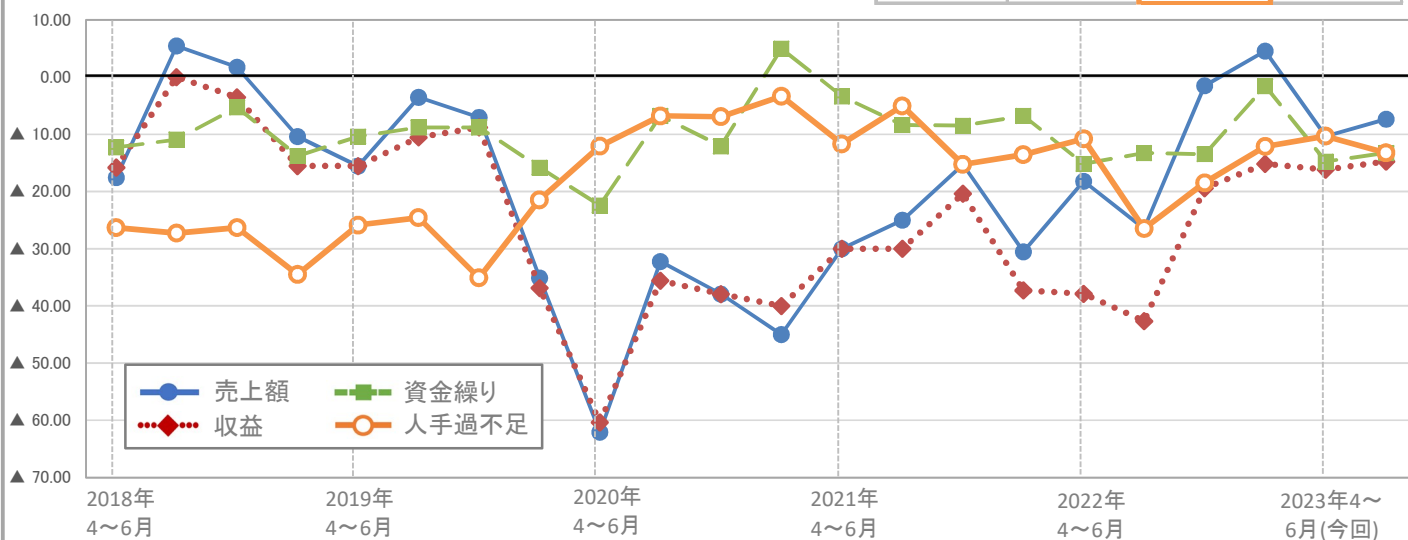
地域別業況D.I. >> 全地域の業況D.I.は▲16.18 と、前期から 0.80 ポイント低下しています。東播磨地域は▲8.70 と 19.87 ポイント改善、姫路地域は▲11.11 と 7.41 ポイント低下しています。来期は全地域・姫路地域が低下、東播磨は横ばいの予想となっています。

地域	2023年 1月～3月期	2023年 4月～6月期 (今回)	2023年 7月～9月期 (予想)
全地域	▲ 15.38	▲ 16.18	▲ 17.65
東播磨地域	▲ 28.57	▲ 8.70	▲ 8.70
姫路地域	▲ 3.70	▲ 11.11	▲ 14.81



その他主要D.I. >> 今期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が低下、人手過不足D.I.は改善しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.がやや改善、人手過不足D.I.は低下する予想となっています。

D.I.	2023年 1月～3月期	2023年 4月～6月期 (今回)	2023年 7月～9月期 (予想)
売上額	4.55	▲ 10.29	▲ 7.35
収益	▲ 15.15	▲ 16.18	▲ 14.71
資金繰り	▲ 1.54	▲ 14.71	▲ 13.24
人手過不足	▲ 12.12	▲ 10.29	▲ 13.24



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

売上の停滞・減少	39社
同業者間の競争激化	21社
利幅の縮小	18社
人手不足	16社
仕入先からの値上げ要請	16社

【その他の問題点】・光熱費等(自動車整備)

設備投資の実施と予定 ・厨房機器更新(弁当製造販売)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

経費を節減する	38社
品揃えの改善	16社
宣伝・広告を強化する	16社
人材を確保する	12社
売れ筋商品を取扱う	10社

【その他の重点経営施策】・新規顧客の獲得(建設建機・リース)

卸売業

回答企業 48 社 回答率 100.0 %

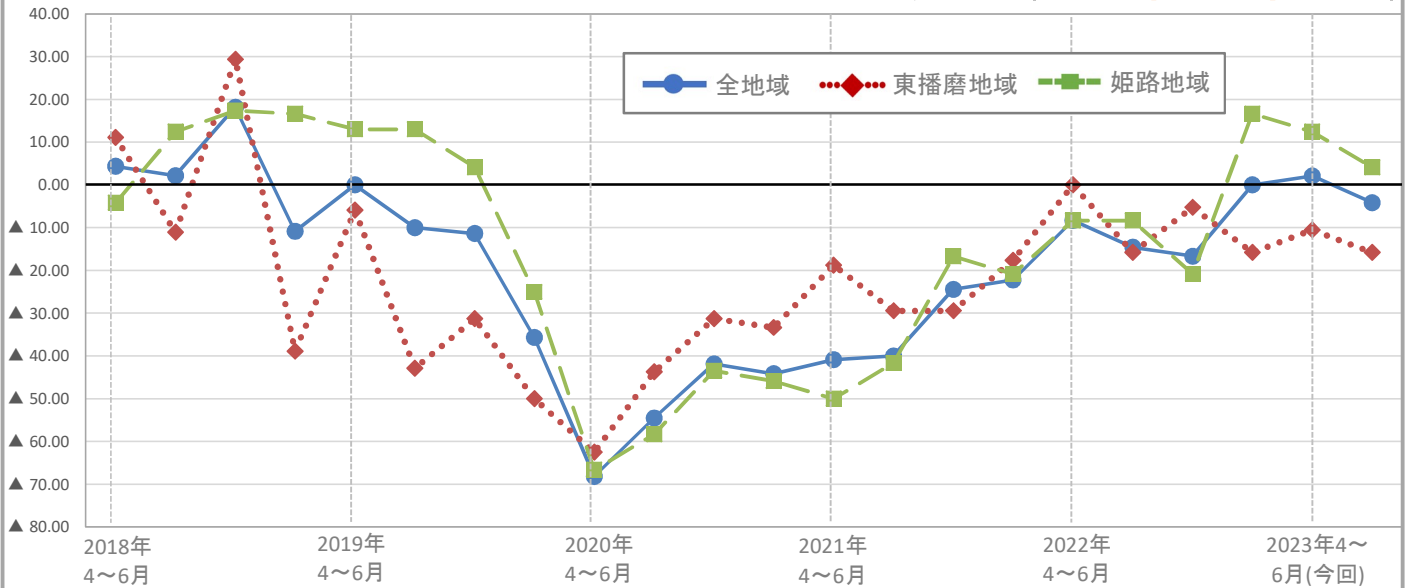


“よろず相談所”
但陽信用金庫

地域別業況D.I. >>

全地域の業況D.I.は前期から 2.08 ポイント改善しています。東播磨地域は 5.26 ポイント改善の ▲10.53、姫路地域は 12.50 と 4.17 ポイント低下しています。来期は全地域・地域別で低下する予想となっています。

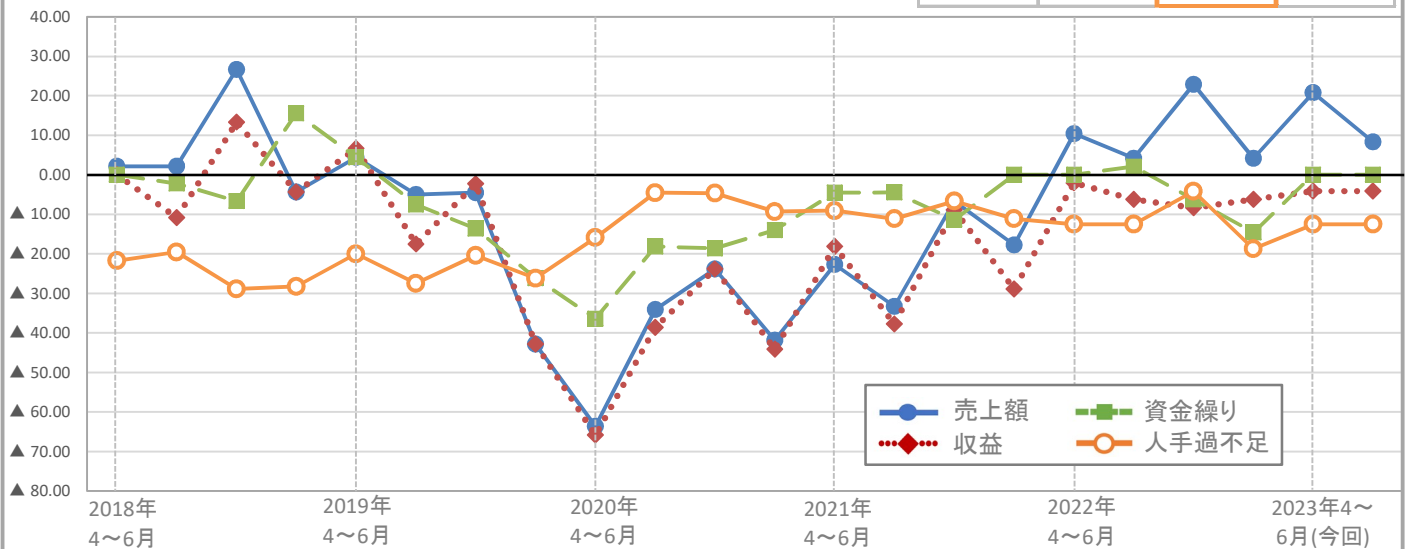
地域	2023年 1月～3月期	2023年 4月～6月期 (今回)	2023年 7月～9月期 (予想)
全地域	0.00	2.08	▲ 4.17
東播磨地域	▲ 15.79	▲ 10.53	▲ 15.79
姫路地域	16.67	12.50	4.17



その他主要D.I. >>

今期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.のすべてが、前期から改善しています。来期は売上額D.I.が低下、収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は横ばいの予想となっています。

D.I.	2023年 1月～3月期	2023年 4月～6月期 (今回)	2023年 7月～9月期 (予想)
売上額	4.17	20.83	8.33
収益	▲ 6.25	▲ 4.17	▲ 4.17
資金繰り	▲ 14.58	0.00	0.00
人手過不足	▲ 18.75	▲ 12.50	▲ 12.50



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

売上の停滞・減少	20社
同業者間の競争激化	20社
利幅の縮小	15社
人手不足	12社
人件費の増加	8社

設備投資の実施と予定 ・ソフトウェア(青果販売)

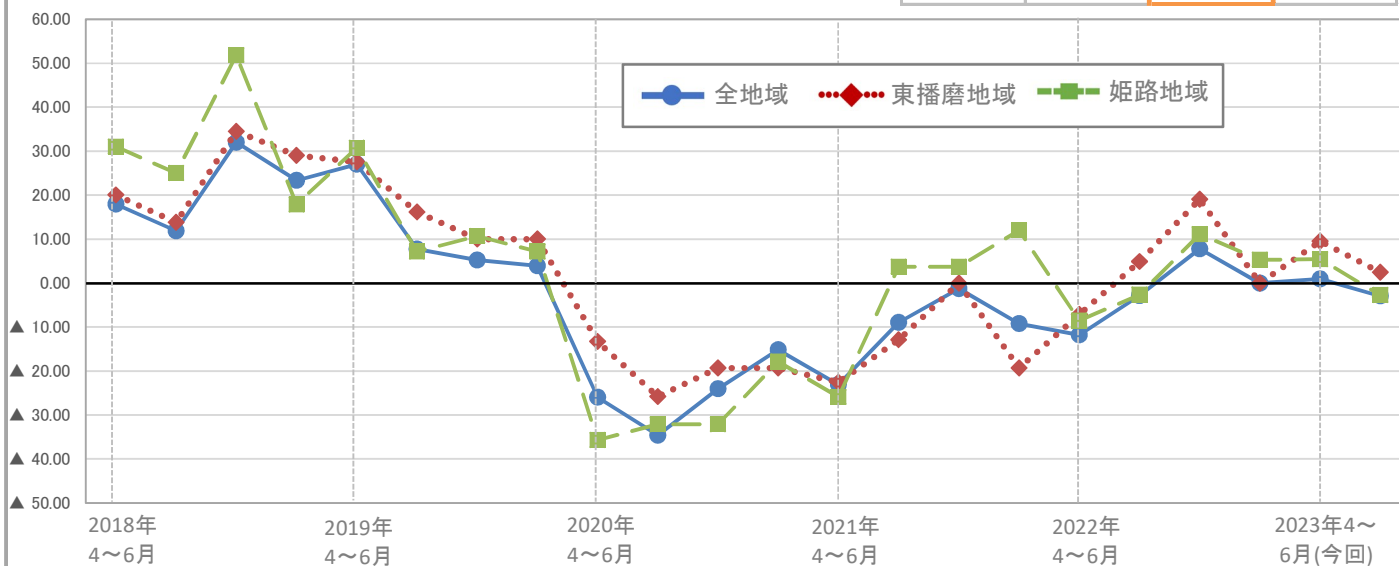
当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

販路を広げる	36社
経費を節減する	17社
人材を確保する	13社
情報力を強化する	10社
品揃えを充実する	8社

【その他の重点経営施策】 ・工場増築(鋼材加工・販売)

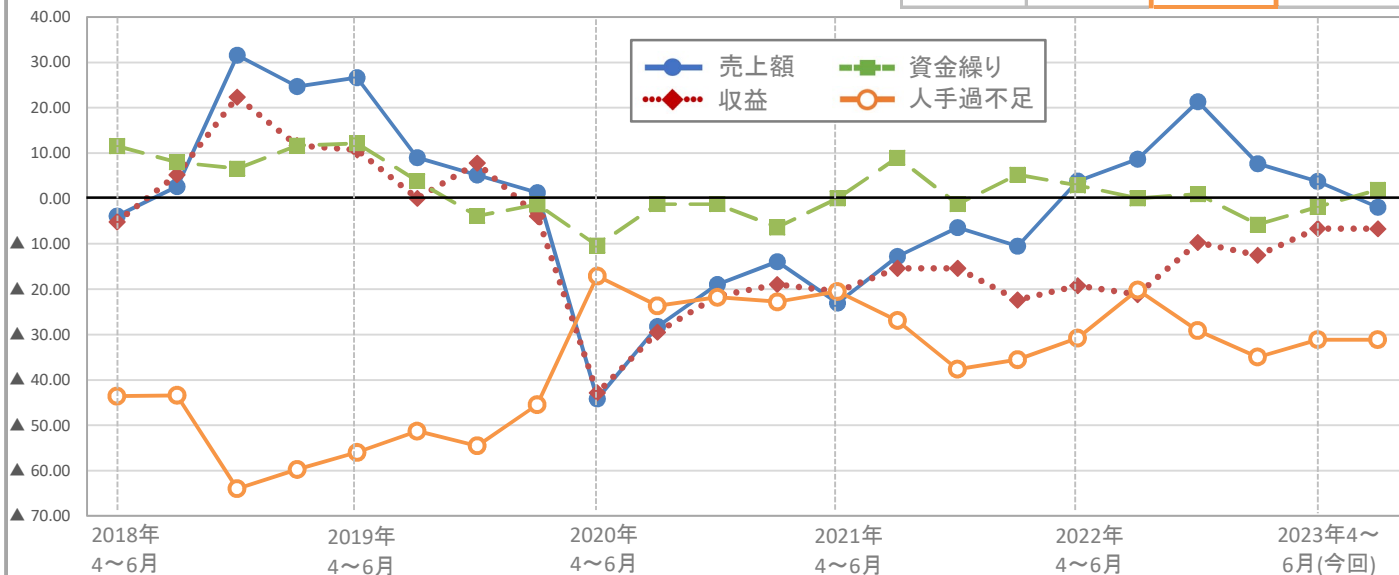
地域別業況D.I. >> 全地域の業況D.I.は前期から 0.96 ポイント改善しています。東播磨地域は 9.52 ポイント改善、姫路地域は 5.41 と 0.15 ポイント改善し、全地域・地域別で改善しました。来期は今期と対称的に、全地域・地域別で低下する予想となっています。

地域	2023年 1月～3月期	2023年 4月～6月期 (今回)	2023年 7月～9月期 (予想)
全地域	0.00	0.96	▲ 2.91
東播磨地域	0.00	9.52	2.44
姫路地域	5.26	5.41	▲ 2.70



その他主要D.I. >> 今期は売上額D.I.が低下しましたが、収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は前期から改善しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が低下、資金繰りD.I.は改善し、人手過不足D.I.は横ばいの予想となっています。

D.I.	2023年 1月～3月期	2023年 4月～6月期 (今回)	2023年 7月～9月期 (予想)
売上額	7.69	3.77	▲ 1.90
収益	▲ 12.50	▲ 6.60	▲ 6.67
資金繰り	▲ 5.77	▲ 1.89	1.90
人手過不足	▲ 34.95	▲ 31.13	▲ 31.13



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

材料価格の上昇	59社
人手不足	47社
売上の停滞・減少	32社
同業者間の競争激化	26社
利幅の縮小	19社

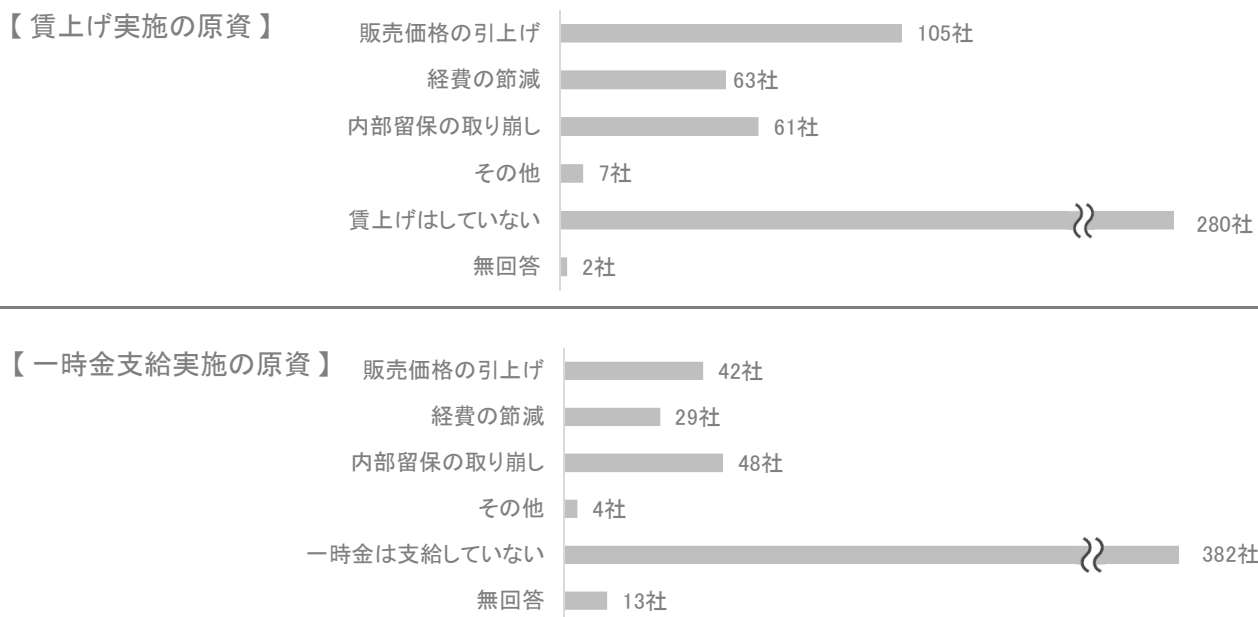
当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

販路を広げる	57社
人材を確保する	52社
経費を節減する	46社
情報力を強化する	21社
技術力を高める	15社

【その他の重点経営施策】・業務効率化(住宅リフォーム)

問1

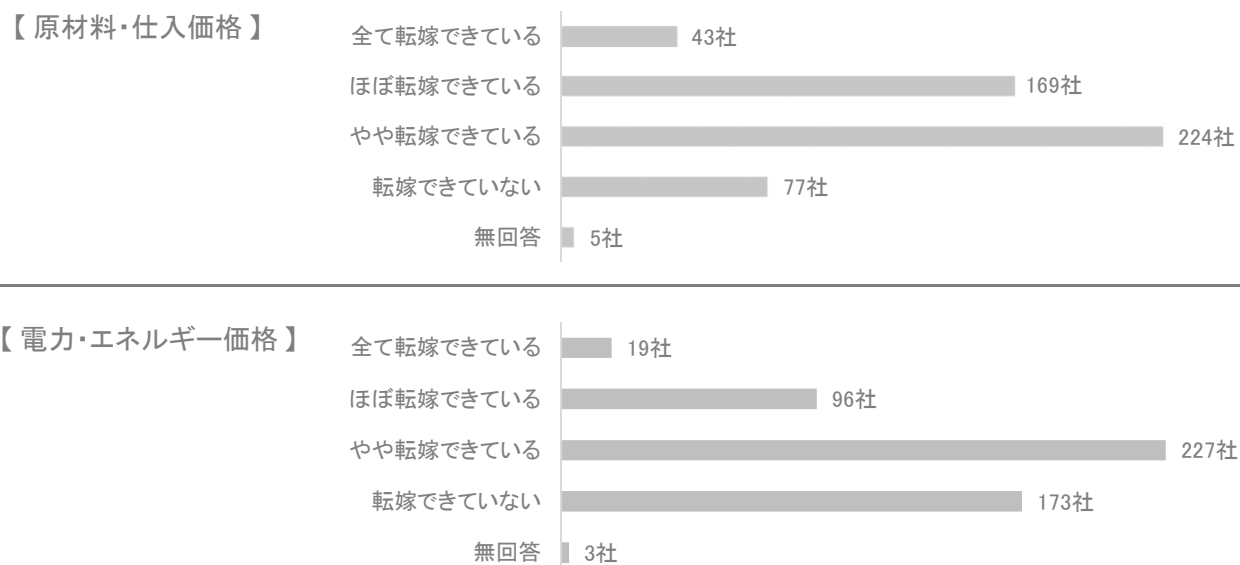
政府が企業に対して賃上げを要請していますが、貴社では賃上げ、もしくは一時金の支給を実施しましたか。実施をされた方はその原資についてそれぞれお答えください。



▶▶ 賃上げの実施および原資については、「賃上げをしていない」の回答が最も多く 280社(54.3%)、次いで 105社(20.3%)が「販売価格の引上げ」と回答しています。また、一時金の支給の実施および原資については、「一時金は支給していない」の回答が最も多く 382社(75.6%)、次いで 48社(9.5%)が「内部留保の取り崩し」と回答しています。

問2

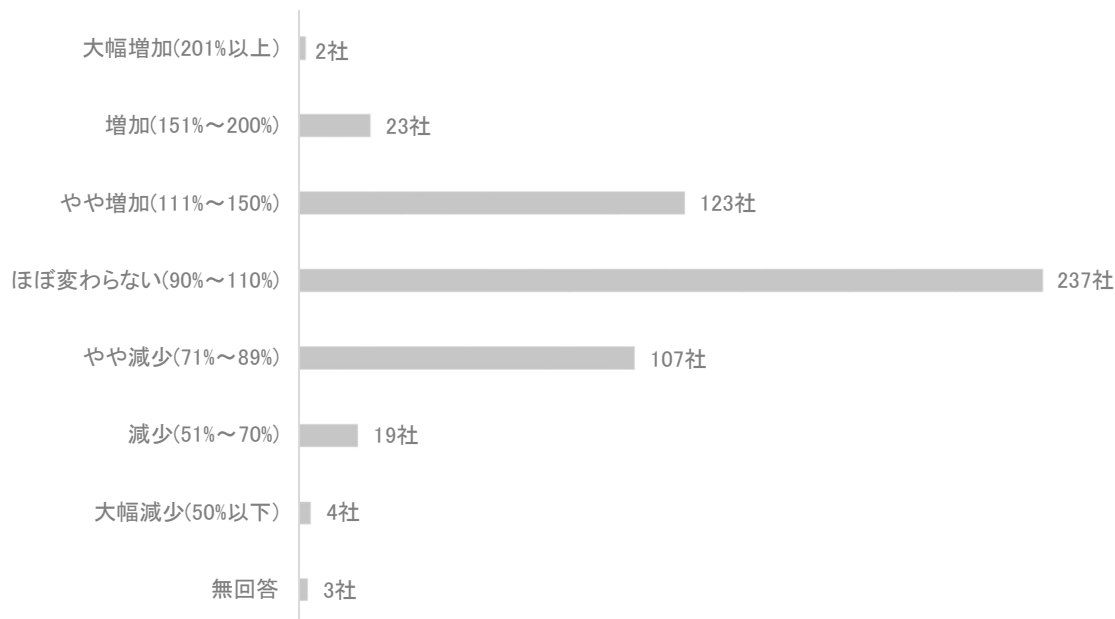
貴社では、昨今の原材料・仕入価格の上昇分や電力・エネルギー価格の上昇分相当を、販売価格に転嫁(上乘せ、値上げ)できていますか。「原材料・仕入価格」、「電力・エネルギー価格」についてそれぞれお答えください。



▶▶ 原材料・仕入価格の上昇分について、「やや転嫁できている」の回答が最も多く 224社(43.7%)、次いで 169社(32.9%)が「ほぼ転嫁できている」と回答しています。また、電力・エネルギー価格の上昇分については、「やや転嫁できている」の回答が最も多く 227社(44.1%)、次いで 173社(33.6%)が「転嫁できていない」と回答しています。

問3

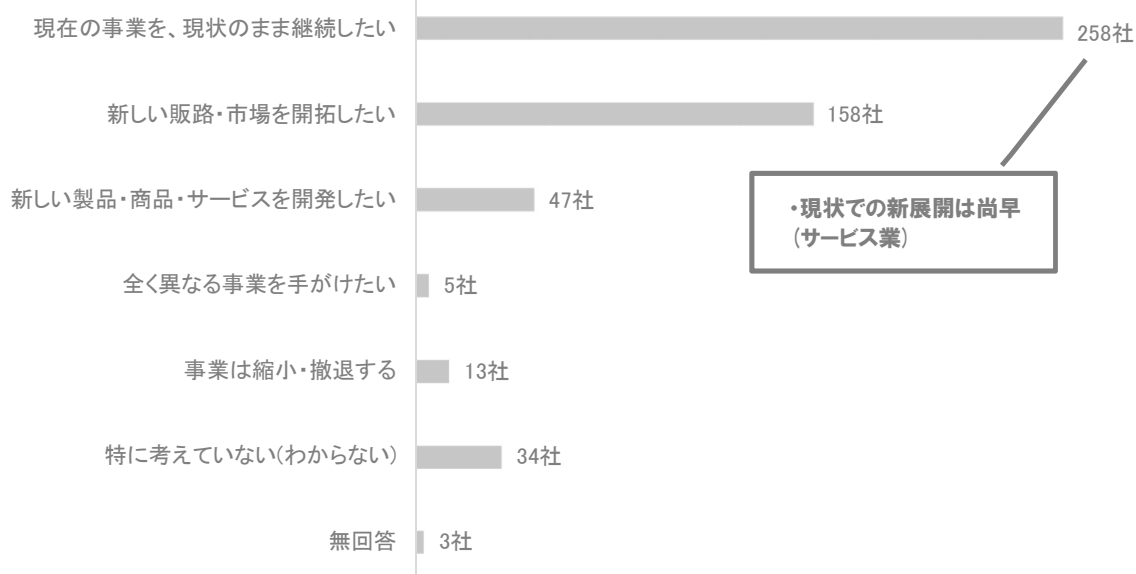
新型コロナウイルス感染拡大から3年が経過しましたが、貴社の現在の売上について、感染拡大前(およそ3年前)と比べ、どの程度となっていますか。次の中から1つ選んでお答えください。



» 新型コロナ感染拡大前(およそ3年前)と現在の売上の比較について、「ほぼ変わらない」の回答が最も多く 237社(46.0%)、次いで 123社(23.9%)が「やや増加」、107社(20.8%)が「やや減少」と回答しています。

問4

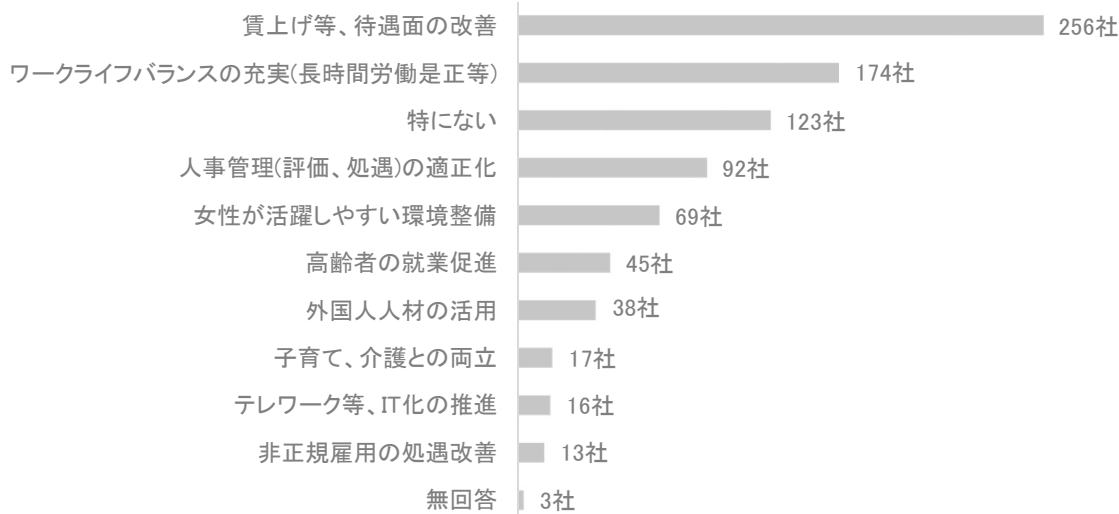
貴社では、3~5年後に向けて、現在の事業をどのように展開していきたいとお考えですか。次の中から最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。



» 3~5年後の事業展開について、「現在の事業を、現状のまま継続したい」の回答が最も多く 258社(50.1%)、次いで 158社(30.7%)が「新しい販路・市場を開拓したい」、47社(9.1%)が「新しい製品・商品・サービスを開発したい」と回答しています。

問5

貴社では、人材確保のための職場環境改善へ向けて実施していることはありますか。次の中から最大3つまで選んでお答えください。



» 人材確保のために実施している職場環境の改善について、「賃上げ等、待遇面の改善」の回答が最も多く 256社(30.4%、複数回答最大3つ)、次いで 174社(20.6%)が「ワークライフバランスの充実(長時間労働是正等)」と回答し、123社(14.6%)が「特にない」と回答しています。



当金庫は、お客様事業所の業務の効率化やデジタル化をお手伝いする「生産性向上支援」や、各種人材ビジネス事業者や専門機関と連携した「人材採用支援」を行っています。
お気軽にお取引店や営業担当者にお声掛け下さい。

※ 本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。投資等についてはご自身の判断によってください。

※ 本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が その正確性
および完全性を保証するものではありません。

当金庫は、加古川市と「ゼロカーボンパートナーシップ協定」を締結しています。



“よろず相談所”
但陽信用金庫

<https://www.tanyo-shinkin.co.jp>

本店 加古川市加古川町溝之口772 TEL 079-422-7721 0120-200-707
生野本部 朝来市生野町口銀谷511 TEL 079-679-2253

